

◎下水道整備は計画どおり進展しているか

問 今年度の下水道の管渠築造工事及び設計委託事業は計画どおり進んでいるか。優先順位の考え方は。

答 築造工事は11月末時点で進捗率78%である。設計委託は国・県の交付金が見込まれた段階で着手したい。優先順位は、農業用水への影響についても考慮している。

◎交通事故多発地点への事故防止対策は

問 市で作成した「交通事故多発地点」には6カ所の事故が防止対策は進んでいるか。

答 啓発ポスター1370枚、チラシ4,300枚を作成して注意を呼びかけた。多発地点の対策も現在進めている。

◎ベトナムとの交流事業の今後の展開は

問 11月に浅羽佐喜太郎氏没後100年、ファン・ポイ・チャウ氏没後70年の記念事業がベトナムで開催されたが、今後の市の対応は。

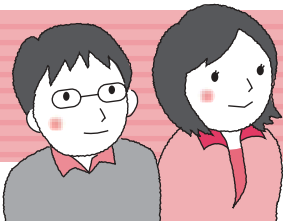
答 記念事業を通じて新たな状況も生まれてきている。今後どのような経済交流、文化交流が必要か検討していきたい。



フエ市に寄贈された日越友好の碑

市政に対する一般質問

よりよいまちづくりをめざして



◎袋井警察署開設にあたり対応は

問 市民、行政と警察署の関わりは。

答 市民の安心感や犯罪抑止の効果をはじめ、都市機能の充実による経済効果もあると考えている。また、開設を機に、防犯に関する条例の制定に向けて、2月市議会定例会に提出する予定である。

◎公共施設の整備の取り組みは

問 消防署庁舎の建て替えと北部地域への消防分署の新設を、どう考えているか。

答 2市1町で進める消防本部機能を見極め、建て替えの場所の選定、施設の規模を検討する。また、北部地域への分署新設は、新病院開院にあわせて、早期に用地を確保し、建設を進める必要がある。

◎予防接種について

問 子宮頸がん予防ワクチン接種に対する市の対応は。

答 対象者である中学1年から高校1年までの女子は、本市では1,700人であり、23年度からの実施に向け、助成額などを検討している。副作用などの保護者の不安に対しては、専門医師による説明会を行うなど、安心して接種できるように推進していきたい。



4月に開設予定の袋井警察署